



TECH.C.

滋慶学園COMグループ 東京デザインテクノロジー センター専門学校

東京都新宿区高田馬場
2-11-10
<https://www.tech.ac.jp/>

「本校では、世界に通用するグローバル人材の育成に努めており、CompTIA認定資格を継続的に導入しています。学生達にグローバルスタンダードなCompTIA認定資格の取得を促し、業界人育成に努めてまいります。」

教務部長
水野 祐輔 様

導入のCompTIA認定資格

- CompTIA IT Fundamentals
- CompTIA A+
- ビジネス・コミュニケーション・スキル診断 (BCSA)

CompTIA日本支局

東京都千代田区神田三崎町
3-4-9 水道橋MSビル7F
www.comptia.jp

CompTIAは、1982年、IT業界の要請から発足した非営利の業界団体です。ITに携わる企業や個人の利益を高めるため、「教育」、CompTIA認定資格での「認定」、IT業界の声を反映しIT政策に反映するための「政策支援活動」、IT業界への「社会貢献」の4つを柱として活動を続けています。米国シカゴ本部を中心に世界に10の拠点をもち、2001年に日本支局が設立されています。

グローバルなIT人材を育成するために ベンダーニュートラルなCompTIA認定資格を導入

IT FundamentalsとBCSAを使ったカリキュラムを導入、
23か国の学生の「真のITスキル」を評価する強固なスキル基盤に

取得対象者

スーパーIT科、IT・デザイン科

取り組みの背景

東京デザインテクノロジーセンター専門学校は、2019年現在、全国に76校展開する滋慶学園グループの1校で「コンピュータを使って仕事をする」ことをコンセプトとした3年制、4年制の専門学校です。業界人育成の為、産学連携教育を強化しており、AI、IT、eSports、ロボット、ゲーム、CG、アニメ、イラストと様々な職業を目指す、23か国の学生が在籍するグローバルな学校です。

グローバル人材育成の一環として、毎週の授業では日本人には英語、留学生には日本語の授業を提供し、様々な資格取得、授業開講を行っています。1年次の海外実学研修では、サンフランシスコ、ロサンゼルスに訪問し、業界最先端の企業訪問やワークショップを通して世界のエンジニアからの最新トレンドや技術、またプロとしての心構えやテクニックなどを学んでいます。

世界で通用するグローバル認定資格の導入で即戦力へ

同校は、2011年からCompTIA認定資格のカリキュラム導入を始め、CompTIA Academic Summitの参加、学生達にグローバル感覚を身に付けてもらう為のセミナー、講座を開催してきました。CompTIA認定資格は、ベンダーニュートラルであり、グローバルスキルスタンダードを網羅しています。将来、国内外のICT業界で活躍してもらうために、世界的評価を受けているCompTIA認定資格は「必須」と捉えており、今後より一層のカリキュラム導入を検討しています。

CompTIA IT Fundamentals、CompTIA A+、BCSAを導入



CompTIA IT Fundamentals は、PCやスマートフォン、タブレットなどのハードウェアコンポーネントと機能、互換性やネットワーク、セキュリティ、基本的なITリテラシーに関するスキルを評価する認定資格



CompTIA A+は、ビジネス環境のなかでも最も利用頻度の高いPC/モバイルといった「ポストPC」環境であるITのハードウェア/ソフトウェアを理解し、より複雑なIT環境をサポートする際に必要となるスキルと知識を評価する認定資格



ビジネス・コミュニケーション・スキル診断は、ビジネスの集団の一員として、仕事の成果をあげる、事業目的の達成に貢献するといった目的をもった個人が主体となりコミュニケーションを行う目的やビジネスのゴールに近づくために必要なスキルを分析

取り組み

CompTIA IT Fundamentalsを「ICT技術基礎」授業で活用

- 1年次のAIコース、ITコースの全学生に対し、ICT技術基礎全般を理解してもらうため必修授業にて導入。受講後は、全員受験合格を目指し、ICT基礎のグローバルな知識、素養を身に付けてもらいます。
- ベンダーニュートラルな内容のため、テクノロジーの応用事例についてはそれぞれのベンダーに寄らず、幅広い事例紹介を織り交ぜながら授業実践が可能で、学生たちの興味関心を引き出しながら、授業実践をすることが可能です。

CompTIAのビジネス・コミュニケーション・スキル診断「BCSA」を学生のスキル評価に

- 留学生だけの「国際ビジネスマネージメント」専攻では、3年間のカリキュラムの中に「BCSA」を導入。前段階としてグローバル知識、スキルの授業を受講し、1年次の終わりにBCSAを実施します。卒業前のBCSAの結果を比較して、向上の度合を視覚化し、学習の目標立てや、目に見えない仕事上のコミュニケーションスキルを構築します。

「CompTIA認定資格は、業界認知度もどんどん広がってきており、何より北米でもヨーロッパでも、世界に通用したスキル証明としての資格に魅力を持っています。本校には、23か国の学生が在籍していますが、日本語のみで提供をしているIT資格では、学生の本来持つITスキルが『日本語』というハードルによって評価が難しくなる傾向にあります。それに対しCompTIA認定資格は、日本語以外での受験が可能であり、また母国に帰国をした際もグローバルスタンダードに評価を頂ける点において、在校生、卒業生からも大変魅力的な資格となっています。今後は、CompTIA認定資格を各専門授業受講後のスキル証明として、より一層導入検討していきたいと思っています。」

教務部 学科長
藤田 淳也 様

CompTIA®